

平成30年度 第1回安城市教育委員会定例会会議録

日 時 平成30年4月5日(木)午後3時  
場 所 安城市教育センター 会議室  
出席した委員 杉山春記 教育長  
加藤滋伸 教育長職務代理者  
船尾恭代 委 員  
近藤倉生 委 員  
伊奈 希 委 員  
出席した職員 近藤芳永 教育振興部長  
大見 智 生涯学習部長  
寺澤正嗣 アンフォーレ管理監  
神谷 徹 総務課長  
上原就久 学校教育課長  
久野晃広 生涯学習課長  
名倉建志 スポーツ課長  
鈴木栄一 文化振興課長  
岡田知之 アンフォーレ課長  
永井教彦 保育課長  
島田雅仁 総務課課長補佐  
傍聴者 なし  
開 会 午後3時

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成30年2月15日開催の教育委員会定例会会議録

平成30年3月16日開催の教育委員会臨時会会議録

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

2月21日 安城学園高等学校卒業式

3月 6日 篠目中学校卒業式

3月20日 桜井小学校卒業式

3月30日 安城市退職者辞令伝達式  
<教育長>

2月15日 教育委員会定例会

2月17日 新美南吉絵本大賞表彰式

2月19日 第2回校長面接

2月20日 第12回定例校長会

2月21日 第2回社会教育審議会

2月22日 スポーツ推進審議会  
体育館内覧

2月24日 安城市子ども会大会

2月25日 安城市交通安全市民大会

2月26日 市長協議  
市幹部会

2月27日 市部課長会

3月1日 安城東高等学校卒業式

3月2日 市議会開会  
国際親善ソフトボール表敬訪問

3月3日 西三河軟式野球大会支部長会総会

3月4日 特別養護老人ホーム「ひまわり」竣工式  
市民大学後期開講式

3月5日 市長協議  
市議会代表質問

3月6日 東山中学校卒業式

3月7日 市議会一般質問

3月8日 市議会一般質問

3月9日 学校給食共同調理場運営委員会  
安城市PTA連絡協議会

3月11日 スカウト連絡協議会40周年記念式典

3月12日 市長協議  
市議会議案質疑

3月13日 日本少年野球全国大会表敬訪問

3月14日 市議会市民文教常任委員会

- 3月15日 NTT「子ども手帳」贈呈式  
第2回図書館協議会  
ユースカレッジ閉講式
- 3月16日 教育委員会臨時会  
第3回校長面接  
学校給食協会理事会  
リトルシニア野球大会表敬訪問
- 3月19日 市長協議
- 3月20日 桜林小学校卒業式
- 3月22日 安城南吉倶楽部書籍発行表敬訪問
- 3月23日 市議会閉会  
臨時幹部会  
被災地派遣者辞令交付式
- 3月26日 新規採用教職員等連絡会  
学校教育課事務引継ぎ会
- 3月27日 市長協議  
愛知教育大学長との懇談会
- 3月30日 退職者辞令交付式（市長部局）  
退職教職員辞令伝達式（教育委員会）
- 4月 2日 教職員辞令渡し  
辞令交付式（市長部局）  
辞令交付式（教育委員会）  
市長協議  
市幹部会  
教育委員会臨時会  
教職員新任式
- 4月 3日 市部課長会  
教育委員会部課長会
- 4月 4日 西三河教育事務所等挨拶回り
- 4月 5日 教育委員会定例会

以上に出席しました。

### 第 3 議題

#### 第 2 号議案 安城市教育委員会表彰について

説明：文化振興課長

内容：安城市教育員会表彰要綱第 2 条第 2 項（2）の規定に基づき、  
寄附金品の寄附者を安城市教育委員会表彰する。

杉山教育長：感謝状の書体を習字の書体にした方がよい。

文化振興課長：賞状用の書体で作成する予定。

（全員異議なし承認）

### 第 4 承認事項

#### 承認第 1 号 寄附受納について

説明：総務課長

内容：三河万歳の関係物品 1 0 0 万円相当、本「新美南吉と花木たち」  
4 6, 9 8 0 円相当の寄附があった。

杉山教育長：本の相当金額は正しいか。

総務課長：1, 6 2 0 円×2 9 校で計算している。

（全員異議なし承認）

#### 承認第 2 号 安城市教育委員会表彰要綱の一部改正について

説明：総務課長

内容：安城市教育委員会表彰要綱の第 3 条第 2 項中「委員長と協議し」  
を「教育長の決裁により」に改める。

（全員異議なし承認）

#### 承認第 3 号 安城市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の一部改正について

説明：総務課長

内容：安城市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の第 3 条第 2 項  
（1）及び（2）を削除する。

（全員異議なし承認）

#### 承認第 4 号 学校医等の解嘱及び委嘱について

説明：学校教育課長

内容：学校医等の異動にともない、解嘱及び委嘱する。

杉山教育長：学校産業医と学校健康指導医について説明してほしい。

学校教育課長：どちらも同じように労働環境衛生部門を見ていただく方となる。学校健康指導医の渡部様はもともと学校産業医だったが、免許を返上されたため、学校産業医として委嘱ができず、「学校健康指導医」として委嘱している。学校産業医と同様の業務をおこなっていただく。

(全員異議なし承認)

承認第5号 平成30、31年度安城市スポーツ推進委員の委嘱について

説明：スポーツ課長

内容：スポーツ推進委員を委嘱する。

杉山教育長：まだ推進委員が決まっていない地区については決まり次第、事後承認ということによいか。

スポーツ課長：はい。

近藤委員：スポーツ推進委員はどのような役割を担うのか。

スポーツ課長：スポーツ推進のために地域でいろいろな事業を企画して子どもたちを集めてイベントをおこなっている。

近藤委員：小学生女子のフットベースボールや男子のソフトボールなどか。

スポーツ課長：それらは子ども会がおこなっている。スポーツ推進委員は地区全体をまとめたイベントをおこなっている。明和小学校地区でいくと、公民館とタイアップした「どろんこまつり」等もスポーツ推進委員が関わりながらおこなっている。

近藤委員：町内会単位の運動会も関わっているのか。

スポーツ課長：町内会が主催するイベントもスポーツ推進委員と協力して実施したり、ニュースポーツを地域に広める活動もおこなったりしている。

(全員異議なし承認)

承認第6号 安城市青少年文化芸術全国大会等激励金交付要綱の制定について

説明：文化振興課長

内容：安城市青少年文化芸術全国大会激励金の制度を創設するにあたり、要綱を制定する。

船尾委員：各団体が申請するものだが、初年度なので自分の団体が対象となるか判断が難しいと思う。それぞれの団体が対象に当てはまると思ったら申請し、その後、教育委員会で判断するということでよいか。

文化振興課長：認識のとおり。申請をしていただかないと支払いができない。ホームページでの周知と各学校に個別で周知する予定。そのほか、全国大会の前に申請するのが前提だが、まだ制度が周知されていないため、当該年度中のものについては全国大会後でも対象とする旨で要綱を作成している。

加藤職務代理者：すでにあるスポーツ分野での激励金と同程度の金額を設定しているのか。

文化振興課長：スポーツ分野の要綱に合わせて作成しているため、金額も同程度になっている。

スポーツ課長：スポーツ課の場合は、体育協会に入っていない大会は激励金が3,000円と5,000円という2段階の設定となっている。対象が全国大会の出場であれば、5,000円が適当だと思う。

近藤委員：高校生の大会の「まんが甲子園」は対象か。

文化振興課長：作品を出品するだけで、全国大会の会場に行かない場合は対象外になる。会場へ行って作品を描くのであれば対象となる。激励金は旅費に充当するという趣旨があるので、大会会場へ行かない場合は対象外としている。

近藤委員：eスポーツのように文化とスポーツがコンビネーションされたような競技はこれからも出てくることが予想される。これらについても今後対象になる可能性があるということによいか。

文化振興課長：認識のとおり。要綱の中に「市長が認めた場合」という条件を設けているので、その都度判断することになる。

(全員異議なし承認)

## 第 5 報告事項

報告第1号 平成30年3月議会 代表・一般質問について

報告第2号 平成29年度学校給食に関する指導の実施結果について

報告第3号 平成30年度学級編制、教員数について

報告第4号 平成30年度自然教室日程について

報告第5号 平成29年度第2回社会教育審議会の開催結果について

報告第6号 第37回安城市民大学の実施結果について

報告第7号 第38回安城選手権大会冬季スキー競技会成績結果について

報告第8号 企画展「安城の文化財ーモノ語り名品展Vー」の開催について

報告第9号 平成30年度公立幼稚園の学級編制、教員数について

教育振興部長：報告第1号について、補足説明

総務課長：報告第1号について、補足説明

生涯学習課長：報告第1号について、補足説明

保育課長：報告第1号について、補足説明

アンフォーレ管理監：報告第1号について、補足説明

杉山教育長：報告第4号について、本年度より自然教室の日程を1泊減で組んでもらったが、問題点や課題点はあったか。

学校教育課長：1泊短くなったことで、日程の自由度が広がった。小学校の場合、今までは1週間の中で同時に自然教室をおこなえる学校は最大2校だったが、今年度は3校実施する週もある。学校が希望する場所で、それぞれの学校の実情に合わせて日程が選定できるようになったと感じている。中学校の場合、土日を含んだ形で4泊5日の日程が組まれている学校もあり、全中学校が自然教室を実施するには、5月中旬から8週間必要だった。そのため、一番遅い学校は、部活動が盛り上がる6月下旬に自然教室を実施しなければいけなかった。今回のことで、この6月下旬に行かなければならないという学校はなくなった。

課題は、最終日の日程について、今までは昼過ぎには帰校、解散をおこなっていたが、今後は昼過ぎまで自然教室の開催場所において、どこかに寄ってから帰校する話も聞いている。そういったことを踏まえて、自然教室がどのように改善されていくかについて、各学校の動きを把握して検討していくことを考えている。

杉山教育長：報告第8号について、企画展の見どころを説明してほしい

い。

文化振興課長：安城市の指定文化財を5回に分けて紹介するうちの、今回が最終回になる。チラシに掲載している神光寺の飛天像や幽囚日誌は平成29年度に文化財に指定された。釈迦如来・多宝如来坐像は今回初めて公開される。

杉山教育長：報告第9号について、幼稚園の学級編成と教員数は3月1日現在のものを確定としてよいか。

保育課長：確定です。

伊奈委員：女子ソフトボールを勧められていますが、子ども会では女子がフットベースボールで、ソフトボールは男子がやっている。ソフトボールは女子が主流になっている流れと違っているという意見が出ている。また、子ども会について、子ども会の存在が本当に必要か分からないまま役員をやっている方も多くいる。子どもの人数が減っていることにともない、役員の数も減っているにもかかわらず、子どもが多かった時代と内容が同じため、仕事を休んで役員の仕事をおこなうこともある。この点も踏まえて子ども会について市の方でも考えていただきたい。

(全員異議なし承認)

## 第 6 その他

総務課長：教育委員会定例会を4月26日(木)午後1時半から安城市体育館で開催。

閉 会 午後4時40分